

平成29年 藤枝市議会2月定例会

総務文教委員会委員長報告書

(議案審査)

平成29年2月20日

[本 会 議]

総務文教委員会に付託されました、議案1件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に御報告いたします。

第12号議案「平成28年度藤枝市一般会計補正予算（第5号）」について、申し上げます。

はじめに、歳出関係で、「今回の補正、8億4,500万円の内訳について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「ふるさと寄附金の返礼品として報償費6億4,697万7千円、ふるさと納税のポータルサイトを運営している業者への業務委託手数料など、役務費が1億9,802万3千円である。」という答弁がありました。

次に、「返礼品について、藤枝市としての考え方を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「藤枝市内の業者が扱っているものを返礼品に取り入れており、またなるべく中小企業の事業者が扱っているものを、提供していただくようお願いしている。

その中でも、地域の特産品を取り入れ、お茶やイチゴ、ミカンなどの農産物のほか、市内で生産されている家具等の工芸品も扱うようにしている。」という答弁がありました。

次に、「今回、11月補正に次ぐ補正となった経緯や背景について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「11月補正予算を計上するとき、昨年度の収入割合を根拠とし、上半期に25%、下半期に75%の実績となっていたことから、今年度の上半期に3億円の収入があり、下半期を9億円と推計し、全体で12億円と見込んでいた。

その際、ふるさと納税の収入ピークとなる11月、12月の収入を6億円と見込んでいたが、実際には、約3倍となる18億円の収入があり、今回、13億円の補正予算を計上することとした。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告いたします。